

PDA 中四国公立高校 即興型英語ディベート交流大会 2021

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2021 年 10 月 17 日 (日) 9:00-13:00

会場：オンライン (Zoom)

参加校：6 校、12 チーム (山口県立山口高校、香川県立高松高校、愛媛県立松山東高校、
徳島市立高校、徳島県立城ノ内高校、神奈川県立相模原高校 (Swing))

参加者：生徒 38 名、教員 8 名

スタッフ：PDA スタッフ、PDA 認定教育ジャッジ、横浜国立大学、京都大学

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)



開会式では、一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA) 代表理事中川智皓より、「英語学習において、内容も合わせて学ぶことでより英語力も向上します。その点で英語ディベートを通して言語能力は成長します。頑張ってください。」とエールが送られました。次に、香川県立高松高校の中筋校長先生より、「画面越しではありますが、他県の高校生とこのようにディベートするという機会をみなさん楽しみにしていたと思います。あたたかい交流も楽しんでください。」とご挨拶いただきました。

次に PDA スタッフより、参加した 6 校の学校紹介や POI(Point of Information)の練習を行いました。



PDA 代表理事 中川智皓より挨拶



高松高校 中筋校長先生よりご挨拶



POI (Point of Information) の練習

第1ラウンドのお題は「**We should outsource coaching of club activities.**(部活動の指導を外注すべきである。)」でした。学校の先生の負担について、部活動における練習の質の向上について、外注したコーチと学校の先生の責任の所在についてなど様々な観点から議論が行われました。POIも積極的に交わされ、議論を深めようとする姿勢が見られました。ディベート後は、普段英語の勉強方法や、ディベートの内容について話し、交流する様子が見られました。「英語ディベートを初めてやったときは10秒しか話せなかったし、自己紹介もできなかったけど、繰り返しディベートをやってみて少しずつ話せるようになった」というエピソードを受けて刺激を受ける様子も見られました。



みんなでリフレッシュ(山口 vs 高松)



堂々とスピーチ(城ノ内 vs 山口)



POI！(城ノ内 vs 高松)



ディベート後のエアークラップ(高松 vs 徳島市高)



ディベート後の交流(相模原 vs 徳島市高)

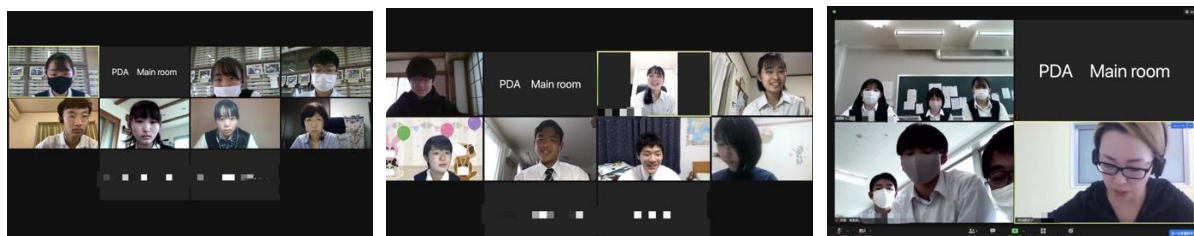


ジャッジのフィードバック(徳島市高 vs 松山東)

続く第2ラウンドのお題は、「*Cosmetic surgery should be banned. (美容整形を禁止すべきである。)*」でした。コンプレックスを抱えている人々にとって重要なのではない、自己実現の一つとして重要だ、ルッキズムを加速させるのではない、など第1ラウンドよりもさらに白熱した議論が行われました。POI もより活発に交わされました。ジャッジによるフィードバックを待っている時間にお互いにもっとスピーチしたかったことについてや、POI できなかったけど聞きたかったことなどについて話し、お互いのポイントの理解を深めました。



ディベート・POIの様子



ディベート後の交流・ジャッジによるフィードバックの様子

そしてジャッジが高く評価した生徒6名によるエキシビションディベートが始まりました。論題は「*Teleworking makes people happy. (テレワークは人々を幸せにする。)*」でした。電子機器に強い人と苦手な人で差が生まれるのはまずいのではない、感染症予防になり良いなど、現在の社会背景を踏まえ、具体的描写も交えたスピーチが披露されました。

結果は見学していた生徒らの投票により、Government（肯定側）の勝ちとなりました。



エキシビションディベートの様子

【表彰】

〈エキシビションディベータ賞〉

- ・ PM _____さん (山口高校)
- ・ LO _____さん (徳島市立高校)
- ・ MG _____さん (高松高校)
- ・ MO _____さん (高松高校)
- ・ LOR _____さん (城ノ内高校)
- ・ PMR _____さん (松山東高校)



〈チーム賞〉

- ・ 1位 城ノ内高校 A
- ・ 2位 高松高校 A
- ・ 3位 城ノ内高校 B
- ・ 4位 山口高校 A
- ・ 5位 高松高校 C
- ・ 6位 松山東高校



1位 城ノ内高校 A



2位 高松高校 A



3位 城ノ内高校 B



4位 山口高校 A



5位 高松高校 C



6位 松山東高校

〈ベストディベーター賞〉

- ・ _____ (城ノ内 B)
- ・ _____ (高松 A)
- ・ _____ (山口 A)
- ・ _____ (相模原)
- ・ _____ (相模原)
- ・ _____ (城ノ内 A)
- ・ _____ (高松 C)
- ・ _____ (高松 B)
- ・ _____ (高松 B)
- ・ _____ (徳島市高 A)
- ・ _____ (松山東)
- ・ _____ (山口 B)



〈POI 賞〉

- ・ _____ (相模原)
- ・ _____ (城ノ内 B)
- ・ _____ (松山東)
- ・ _____ (相模原)
- ・ _____ (相模原)
- ・ _____ (城ノ内 B)
- ・ _____ (城ノ内 A)
- ・ _____ (高松 C)
- ・ _____ (高松 A)
- ・ _____ (徳島市高 C)
- ・ _____ (徳島市高 A)
- ・ _____ (山口 A)



参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・他校の生徒とディベートして、高いレベルのディベートを体験することができたから。（徳島市立高校）
- ・今日はいろんな高校とディベートをして、聞いて、考えも深まったし、交流が出来たので楽しかったです。（松山東高校）
- ・ジャッジの方のアドバイスが凄く参考になったし、自分の足りないところを再認識するいい機会になりました。ありがとうございました！！（相模原高校）
- ・初めてのディベートだったが、たくさんのことが学べて良かった。刺激になる人がたくさんいてこれからのモチベーションにも繋がりました。（山口高校）
- ・自分の考えと論題の賛否が噛み合わず、理由を考えるのがとても難しかったが、自分の持っていない考え方についての論理的な理由を探そうとするのは楽しかった。（徳島市立高校）
- ・学校の授業でも英語で討論をしてみたい。（松山東高校）
- ・他校の英語力に驚き、英語をもっと上達したいという意欲が出てきた。緊張したけど出てよかったと思う。（徳島市立高校）
- ・ジャッジの先生がアドバイスをくれたり強い高校の人と交流できたりしたのが良かったです。（山口高校）
- ・他の高校のレベルの高い生徒さんと交流できて素晴らしい刺激になりました！（高松高校）
- ・普段関わることの出来ないジャッジの方々にアドバイスを沢山頂くことができて本当に良い体験になりました。（城ノ内高校）
- ・最初は緊張して頭がうまく回らなかったけど2回目は1回目の反省を生かして話せて良かった。（高松高校）
- ・他校の生徒さんがどのように表現をしているのかから学ぶことが多くあり、またジャッジの方のアドバイスも的確で次回改善していけるようにしたいです。（松山東高校）
- ・今まで交流したことのなかった高校の皆さんと交流できたことが、とても良い刺激になりました。たくさんのアドバイスをいただいて、改めてディベートの基本の部分を振り返る良い機会にもなったので、これからの活動に生かして行きたいです。（山口高校）
- ・本当に楽しかったです。議題を考えるなかで、社会にもっと目を向けて考えたいと思いました。今日はありがとうございました。（山口高校）
- ・即興型は毎回、時事問題が話題になるので、勉強になりました。また、ディベート後の交流も本当に楽しく、ディベート仲間を増やせました。（城ノ内高校）
- ・今回は、生徒の試合を見てジャッジの先生の的確なコメントを聞くことができて、とてもいい勉強になりました。生徒にとってもとてもいい刺激になりました。ありがとうございました。（教員）
- ・自分がディベートをするときにも指摘されることですが、生徒のラウンドを聞いていても、社会に与えるインパクトを詳しく illustrate するというのが足りないと思うことが多かったです。このあたりができるとライティングなどにも活かせるのでその点を普段の指導で埋めていく方法を考えねばと思います。（教員）
- ・初めて対戦する高校も多く、生徒にはいい経験になりました。ジャッジの先生からは的確に弱点を指摘いただいたようで、今後の課題が見えたようです。コロナ禍で、なかなか思うような言語活動を授業に取り入れられない期間が長かったのですが、ジャッジの先生のご指摘を聞き、私自身、新しい授業導入の方法が思いついたので、少しまた考えていきます。ありがとうございました。（教員）